



令和6年6月3日

No. 473

＜会員の加入促進のお願い＞

令和6年度がスタートしてから早2ヶ月が過ぎ、全建地方協会総会を間近に控えた協会も多いことと思います。協会の運営を確認するこの貴重な機会をとらえ、皆様には協会の今後の活動を大きく左右する会員の新規・継続加入の取組についてご尽力をお願いいたします。

令和3年度から当協会新入会員への記念品として、全建では、「基礎から学ぶインフラ講座」を贈呈しております。令和6年度についても同様に「基礎から学ぶインフラ講座（第4版）」を贈呈いたします。本書が日常業務や新規採用職員の研修用教材等としてお役に立てば、何よりです。

今後とも、全国の建設技術関係者の技術力向上や連携交流の促進等に寄与するよう、各種事業の充実に努めてまいります。

＜第67回定時社員総会のご案内と、議決を委任する場合の委任状取りまとめのお願い＞

本協会では、第67回定時社員総会を下記の日程により開催いたします。会員の皆様には、公務ご多忙の折り恐縮ではございますが、ご出席くださるようご案内いたします。

また、会員の皆様が議決を代理人に委任される場合には、委任状が必要となります。つきましては、委任状を取りまとめのうえ、令和6年6月18日（火）までに協会本部総務課までお送りくださるようお願いいたします。

委任状の様式等につきましては、地方協会長の皆様へのご依頼書「第67回定時社員総会の委任状の取りまとめ等について（令和6年5月23日付）」に記載しております。

なお、総会の議案につきましては、本協会ホームページと6月上旬頃に配布を予定しております機関誌月刊「建設」2024年6月号に掲載しておりますのでご覧ください。

○日時 令和6年6月26日（水）13時～

○場所 アルカディア市ヶ谷

東京都千代田区九段北4-2-25

【問い合わせ先】

総務課 下野 木下

TEL：03-3585-4546

FAX：03-3586-6640

E-mail：soumu@zenken.com

＜公認会計士による独立監査人監査が行われました＞

—独立監査人監査—

令和6年4月22日（月）及び4月30日（火）の両日にわたり、協会会議室において公認会計士による独立監査人監査が行われました。令和5年度の事業に関する財務諸表や令和5年度の財産目録に対する監査が行われ、適正である旨が認められました。

＜研修委員会の開催＞

—研修委員会—

令和6年5月8日（水）、橋本雅道委員長（国土交通省大臣官房技術調査課長）をはじめ委員12名の出席のもと、第280回研修委員会がWEB会議で開催されました。

委員会では下記の議事が審議され、すべて了承されました。

○令和6年度建設技術講習会実施計画（案）について

・第703回建設技術講習会（富山県富山市）

「i-Constructionとインフラ分野のDX」

・第704回建設技術講習会（岩手県盛岡市）

「道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題」

・第705回建設技術講習会（北海道札幌市）

「これからの公共事業と建設技術者のあり方」

○令和6年度実地研修会実施計画（案）について

・横浜環状南線整備事業と東京湾アクアラインの維持管理

＜監事により令和5年度決算などが監査されました＞

—監事会—

令和6年5月10日（金）、協会会議室において、加藤利弘監事（元国土交通省港湾局海岸・防災課災害対策室長）及び藤橋知一監事（東京都下水道局計画調整部長）の出席のもと、令和5年度決算などを監査していただくため、監事会が開催されました。下記の事項に関する重要な決済書類や会計帳簿等を監査いただき、適正な執行がなされている旨が認められました。

○令和5年度事業報告（案）について

○令和5年度決算（案）について

＜運営審議会の開催＞

—運営審議会—

令和6年5月14日（火）、協会会議室において、後藤敏行議長（元国土交通省大臣官房技術調査官）はじめ委員7名（WEBによる出席2名を含む。）の出席のもと、運営審議会が開催されました。

審議会では下記の議案が審議され、すべて了承されました。

○委員会規則の一部改正について

○会費に関する規則の改正（案）について

○令和5年度事業報告（案）について

○令和5年度決算（案）について

○第67回定時社員総会の招集並びに提案する議案及び報告事項の決定について

＜第 252 回企画委員会の開催＞

—企画委員会—

令和 6 年 5 月 20 日（月）、協会会議室において、林正道委員長（国土交通省大臣官房技術審議官）はじめ委員 13 名（WEB による出席 11 名を含む。）の出席のもと、第 252 回企画委員会が開催されました。委員会では下記の議案が審議され、すべて了承されました。

- 会員の入会について
- 委員会規則の一部改正について
- 会費に関する規則の改正（案）について
- 委員会委員の選任について
- 顧問の推戴について
- 令和5年度谷口賞、谷口功労賞、小沢賞、全建功労賞、長期会員表彰、
全建の未来を育む功労協会賞 各賞の決定について
- 令和5年度全建賞について
- 令和5年度事業報告（案）について
- 令和5年度決算（案）について
- 第67回定時社員総会の招集並びに提案する議案及び報告事項の決定について

＜理事会を開催し、第 67 回定時社員総会の招集や提案する議案、 令和 5 年度表彰などを決定しました＞

—理事会—

令和 6 年 5 月 23 日（木）、協会会議室において、大石久和会長と後藤敏行副会長の代表理事をはじめ、理事 15 名（WEB による出席 6 名を含む。）と監事 1 名（WEB による出席）、さらに企画委員会を代表して林正道委員長、西野毅副委員長の出席のもと、第 258 回理事会が開催されました。

理事会では、令和 6 年 6 月 26 日（水）に第 67 回定時社員総会を招集することや総会に提案する議案等が了承されるとともに、令和 5 年度の個人表彰や全建賞などを決定しました。

なお、理事会に諮られた議案については、第 252 回企画委員会の議案と同じです。

＜機関誌編集委員会の開催＞

—機関誌編集委員会—

令和 6 年 5 月 29 日（水）、協会会議室において、神谷昌文委員長（国土交通省港湾局技術企画課長）はじめ委員 13 名（WEB による出席 6 名を含む。）の出席のもと、機関誌編集委員会が開催されました。

委員会では、下記の議事が審議され、すべて了承されました。

- 月刊「建設」9月号編集計画
 - *特集 インフラの戦略的な維持管理
- 月刊「建設」10月号編集計画
 - *特集 公共工事の品質確保に向けた取組
- 月刊「建設」11月号編集計画
 - *特集 地域活性化の推進
- 月刊「建設」令和6年12月号、令和7年1月号「特集の趣旨」（素案）
- 月刊「建設」令和7年2月号、3月号の「特集テーマ（サブタイトル）」、「特集担当副委員長」

<全会員対象 全建会員安心サポート制度について>

全建では、全会員を対象とする「全建会員安心サポート制度」を運用しています。サポートの内容は次のとおりです。

①建設系公務員求償補償サポート

国家賠償法によって公務員個人が求償されたときの損害賠償金を、50万円を限度に補償します。なお、幅広いリスクを対象に、より手厚く安心な補償上乘せ（最大1億円）ができる建設系公務員賠償責任保険への加入をおすすめしています。

②弁護士・医師等電話相談サポート

法律・税務・社会保険・医療・介護について、専門の弁護士・医師等による電話相談サポートがご利用いただけます。

全建では、会員が安心して職務を遂行することができるよう、会員サービスの充実に努めてまいります。

詳細については、下記の全建ホームページ（会員サービス）又はQRコードをご参照ください。

<https://www.zenken.com/service/ansin/ansin.html>



【問い合わせ先】 会員課 戸村 小沢

TEL：03-3585-4546 E-mail：kaiin@zenken.com

<「訴えられたら」どうしますか!? インフラの管理瑕疵で… 入札契約で…

～皆様からの声にお応えし、補償拡充プランが新登場～

2024年度建設系公務員賠償責任保険 建設系機構・公社等職員賠償責任保険 受付開始!!>

安心して公務に従事していただくため、保険未加入の会員の皆様は、是非この機会に本保険の加入をご検討ください。

例えば、下記のような事項に起因して、あなたが訴えられる可能性があります。

- 道路、河川等の設置又は管理瑕疵に起因した災害において損害が生じた
(パトロールの見落とし、施設の老朽化、点検不足等)
- 工事中の事故に対する現場監督官の責務、工事検査の評点の不服
- 入札契約関連（積算ミスや技術審査への不服等に起因する入札業者からの訴訟）
- 許認可関連や情報公開請求（手続きの不備や遅れ、土地の境界争い等）
- 地元対応（言った、言わないなど、説明不足に起因した施工に対するトラブル）

本保険が好評な理由

- 建設系公務員等のリスクに対応した新しい保険
- 初年度加入日より前に行った行為に起因する請求も補償
- 退職後も5年間の補償が続く
- インターネットでも加入・更新の手続きができる

2023年度保険には、令和5年8月1日からの通年契約に、建設系公務員賠償責任保険には4,130名、機構・公社等職員賠償責任保険には280名の会員の皆様に加入していただきました。

2024年度保険について、令和6年8月1日からの通年契約を6月1日から受付を開始しております。

今年度から皆様の声にお応えし、補償内容が3億円を限度とするプラン（Sタイプ）を新設しました。（建設系公務員賠償責任保険についてはこれまでの5,000万円を限度とするプランがなくなりますのでご注意ください。）

なお、本保険は、各年の8月1日からの1年間を保険期間としておりますが、通年契約でなくても「いつでも中途加入できます」。

2023年度保険でも建設系公務員賠償責任保険には736名の方が中途加入し、令和6年4月末時点は4,866名の方が加入しています。機構・公社等職員賠償責任保険には32名の方が中途加入し、令和6年4月末時点は312名の方が加入しています。

- ①本保険は、正会員の皆様であればいつでも加入でき、中途加入の場合の保険料は月割り計算となります。
- ②2024年度保険パンフレット及び申込書（払込取扱票）は月刊「建設」2024年6月号に同封致しました。追加送付のご希望がありましたら、必要部数を下記取扱代理店までご連絡ください。（パンフレットは、全建ホームページからご覧いただくこともできます）
- ③加入（更新）手続きがインターネットでも行えます。
- ④各種の特約がついておりますので、保険の内容や加入手続きについての詳細は、下記の全建ホームページ（会員サービス）又はQRコードをご参照ください。

- ・建設系公務員賠償責任保険

<https://www.zenken.com/service/hoken/hoken.html>



- ・機構・公社等職員 賠償責任保険

https://www.zenken.com/service/k_hoken/k_hoken.html



【問い合わせ先】

- 本保険内容に関する問い合わせ・ご相談・パンフレット（払込取扱票）の入手

取扱代理店：建栄サービス株式会社 木村・渡辺

（受付時間）土・日・祝日を除く 9：15～17：00

TEL：03-3291-6340 E-mail：kb-madoguchj@kenei-s.co.jp

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-1 山城ビル2階

引受保険会社：東京海上日動火災保険株式会社

（担当） 公務第一部 公務第一課 古木・蕨和

（受付時間）土・日・祝日を除く 9：00～17：00

TEL：03-3515-4122 〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4

- 団体保険契約担当（会員に関する問い合わせ）

会員課 戸村 小沢

TEL：03-3585-4546 E-mail：kaiin@zenken.com

< 全建CPD（継続教育）の利用について >

全建は建設系CPD協議会に加盟しています。このため、全建のCPDに利用者登録し、認定された単位は、他の建設系CPD協議会加盟団体での認定と同様の扱いとなります（一部を除く）。

他のCPD加盟団体の講演会等に参加する機会の少ない地域においても、全建地方協会等の講演会に参加し全建CPDを取得すれば、他の建設系CPD協議会加盟団体での認定と同様の扱いを受けることが可能です。

全建会員は、全建CPD制度へ無料で利用者登録できますので、是非ご利用ください。

全建CPD制度の詳細につきましては、下記の全建ホームページ又はQRコードをご参照ください。

https://www.zenken.com/ZK_CPD/main.html



- 【問い合わせ先】 事業課 高野 春日

TEL：03-3585-4546 E-mail：zkcpd@zenken.com

＜「伝承プロジェクト」（出前講座）の活用について＞

「伝承プロジェクト」は技術の伝承を目的に、貴重な体験や取組をした官公庁等技術者が、他の地方協会で行われる出前講座の講師となり技術等を伝え、また地方協会間を結んでいく事業です。

出前講座 講演分野「東日本大震災」
「平成28年熊本地震」
「平成30年7月豪雨災害」
「令和元年度東日本台風」

派遣協会 岩手県、宮城県、仙台市、福島県、広島県、熊本県

講師派遣費用（2名／1回まで）の全額、実施運営費の一部（上限4万円）は、本会が負担します。貴重な体験や新しい取組みの伝承にぜひご活用ください。下記の全建ホームページ（地方協会等事務局のページ）又はQRコードをご参照ください。（ログインが必要です。）

https://www.zenken.com/jimu/jimukyoku/jyosei/densyou/densyou_jyosei.html



【問い合わせ先】 事業課 高野 杉戸

TEL：03-3585-4546 E-mail：kensyu@zenken.com

＜全建本部と地方協会・地区連合会との情報交換等について＞

全建本部では、地方協会・地区連合会との情報交換を密にし、より一層皆様の声を反映した事業を実施し、更なる全建活動の活性化を図ってまいりたいと考えています。

総会等の開催をご案内いただければ、全国的な動向について情報提供するとともに、会員の皆様のご意見等を伺う機会として、可能な限り出席させていただきます。

つきましては、総会等の開催の機会がございましたら、全建本部までご連絡いただきますようお願いいたします。なお、交通費等について地方協会にご負担いただくことはありません。

【問い合わせ先】 総務課 木下

TEL：03-3585-4546 E-mail：soumu@zenken.com

＜「基礎から学ぶインフラ講座」－第4版－ 販売中＞

全建では、月刊「建設」に連載中の「基礎から学ぶインフラ講座」をとりまとめて書籍として出版しておりますが、この度、第4版を出版しました。

本書は河川、道路、港湾、都市公園等の各事業について、管理区分、事業制度、技術的基準などを、出典を含めて基礎から学ぶことができます。また、分野横断的なものとして、入札契約制度や事業評価制度の概要や趣旨についても掲載しています。

第4版では、維持管理事業を追加し、掲載する事業・制度数が初版の約4倍となり、より充実した内容となっております。また、第3版に掲載していた事業についても、最新の統計値や最新の制度改正等を反映するよう、加筆・更新しています。下記の全建ホームページ（出版物）又はQRコードをご参照ください。

・一般技術図書：<https://www.zenken.com/syuppan/ippantosyo/ippantosyo.html>



○第4版の概要

- ・形 式 : A4判、200頁
- ・発 行 : 令和6年3月
- ・定 価 : 2,750円(税込) 送料本会負担

【問い合わせ先】 企画課 田中

TEL : 03-3585-4546 E-mail : kikaku@zenken.com

<「監督・検査・成績評定の手引き」—三訂版— 販売中>

公共事業の品質確保のための「監督・検査・成績評定の手引き」(三訂版)を出版しました。これは平成25年以来11年ぶりの改訂であり、施工データの自動計測、クラウド管理及び映像記録の活用といったICT(IoT)の導入、遠隔臨場の活用・普及及び工事関係書類の簡素化など、大きく変化した建設業の取り巻く状況に対応したものとなっています。

下記の全建ホームページ(出版物)又はQRコードをご参照ください。

- ・一般技術図書 : <https://www.zenken.com/syuppan/ippantosyo/ippantosyo.html>



○三訂版の概要

- ・形 式 : A4判、409頁
- ・発 行 : 令和6年2月
- ・定 価 : 3,190円(税込) 送料本会負担

【問い合わせ先】 企画課 田中

TEL : 03-3585-4546 E-mail : kikaku@zenken.com

<「令和5年度 品確ハンドブック」販売中>

「公共工事の品質確保の促進に関する法律」をはじめとする関係法令と発注関係事務に係わる最新のガイドライン等をまとめた「令和5年度 品確ハンドブック」を発行しております。下記の全建ホームページ(出版物)又はQRコードをご参照ください。

- ・一般技術図書 : <https://www.zenken.com/syuppan/ippantosyo/ippantosyo.html>



○令和5年度版の概要

- ・形 式 : A5判、819頁
- ・定 価 : 2,970円(税込) 送料本会負担

【問い合わせ先】 企画課 田中

TEL : 03-3585-4546 E-mail : kikaku@zenken.com

<「令和6年 災害手帳」申込受付中>

本会出版の「令和6年災害手帳」は、災害復旧事業に関する国庫負担申請の事務手続きや、関連して必要となる技術的な留意点について解説したハンドブックです。初めて災害復旧事業に携わる方々にも容易に理解できるように、用語の解説や索引など、わかりやすい編集になっています。

7月上旬より順次発送予定です。

下記の全建ホームページ(出版物)又はQRコードをご参照ください。

- ・災害関連技術図書：<https://www.zenken.com/syuppan/saigaikanren/saigaikanren.html>

○令和6年版の概要

- ・形式：A6判、842頁
- ・定価：2,640円（税込） 送料本会負担



【問い合わせ先】 企画課 田中

TEL：03-3585-4546 E-mail：kikaku@zenken.com

＜「公共土木施設災害復旧の災害査定添付写真の撮り方」－令和5年改訂版－ 販売中＞

災害復旧事業の申請に必ず必要となる被災状況等の添付写真について、写真等の事例（分野別）他、留意事項等を取りまとめています。

令和5年改訂版では、国土交通省の「デジタル技術を活用した災害復旧の手引き（案）」を反映したほか、事例写真を多く掲載し、写真撮影時に写すべき箇所、アングル、撮影機材等の情報が分かりやすいように注記を付けています。また、河川、地すべり・急傾斜地、道路、橋梁など、分野ごとに写真撮影時のポイント一覧も追加しています。災害査定の実務に活用していただけます。下記の全建ホームページ（出版物）又はQRコードをご参照ください。

- ・災害関連技術図書：<https://www.zenken.com/syuppan/saigaikanren/saigaikanren.html>

○令和5年改訂版の概要

- ・形式：A5判、カラー、104頁
- ・定価：3,630円（税込） 送料本会負担



【問い合わせ先】 企画課 田中

TEL：03-3585-4546 E-mail：kikaku@zenken.com

＜「公共土木施設の災害申請工法のポイント」－平成27年改訂版－ 販売中＞

本書は「災害手帳」の参考図書として、国庫負担申請にあたってのその範囲の考え方や、復旧工法等の基本的なポイントを、主として技術的観点から解説しています。

＜平成27年版の主な改訂点＞

- ・美しい山河を守る災害復旧基本方針、道路土工指針等最新の技術基準類の内容を反映した改訂
 - ・下水道の災害復旧の考え方を新規追加
 - ・その他の改訂（河川の最大洗掘深把握と根入れの考え方、橋梁設計荷重の追加等）
- 下記の全建ホームページ（出版物）又はQRコードをご参照ください。

- ・災害関連技術図書：<https://www.zenken.com/syuppan/saigaikanren/saigaikanren.html>



○平成27年改訂版の概要

- ・形式：A5判、カラー、304頁
- ・定価：2,954円（会員価格：2,363円）（税込） 送料本会負担

【問い合わせ先】 企画課 田中

TEL：03-3585-4546 E-mail：kikaku@zenken.com

＜「技術者のための災害復旧問答集」－改訂版－ 販売中＞

公共土木施設に係わる災害復旧事業については、基本法となる「公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法」をはじめ、これに基づく政令や通達が定められており、その内容は多岐にわたっています。

「技術者のための災害復旧問答集」では、平成25年に10年ぶりの全面的な見直しを行いました。初めて災害復旧事業に携わる公務員や関係技術者を対象に、事例等を「Q & A」の形式で平易に解説してあります。災害復旧事業のわかりやすいテキストという位置づけで研修等の教材として、また、実務に際しての参考書として活用していただけます。

下記の全建ホームページ（出版物）又はQRコードをご参照ください。

- ・ 災害関連技術図書：<https://www.zenken.com/syuppan/saigaikanren/saigaikanren.html>

○改訂版の概要

- ・ 形 式：A5判、254頁
- ・ 定 価：2,640円（会員価格：2,090円）（税込） 送料本会負担



【問い合わせ先】 企画課 田中

TEL：03-3585-4546 E-mail：kikaku@zenken.com

＜技術図書の4割引サービスを実施しています＞

出版各社の協力を得て、技術図書を4割引で斡旋しています。令和6年度の割引図書リストを更新しました。資格試験に役立つ図書のほか、様々なジャンルの図書を取り揃えておりますので、ぜひご利用ください。

詳細については、下記の全建ホームページ（会員サービス）、QRコード又は月刊「建設」2024年5月号をご参照ください。

<https://www.zenken.com/service/gijututosho/catalog.pdf>



【問い合わせ先】 会員課 小沢

TEL：03-3585-4546 E-mail：kaiin@zenken.com

＜教養・育児図書の2割引サービスを実施しています＞

本会の会員及びその家族の方に限り、教養・育児図書提携3社の厳選された書籍を定価の2割引で斡旋しています。会員のお子様にはもちろん、その他プレゼントとしても大変喜ばれています。ぜひご利用ください。

詳細については、下記の全建ホームページ（会員サービス）、QRコード又は月刊「建設」2023年7月号をご参照ください。

<https://www.zenken.com/service/kyouyou/R05ichiran.pdf>



【問い合わせ先】 総務課 木下

TEL：03-3585-4546 E-mail：soumu@zenken.com

＜ 全建メールマガジン登録随時受付中 ＞

全建では、建設関係施策及び関連する情報等を月1回登録者の皆様に無料で発信しています。毎月ホットな情報を満載し、魅力ある情報を配信する全建メールマガジンです。

どなたでもご利用いただけます。是非ご登録ください！全建メールマガジン登録及び解除は、全建HPの全建メールマガジンのページで、直接ご自身で行ってください。

全建メールマガジンのページはこちらです https://www.zenken.com/zk_mm/zk_mm.html

最新号のメールマガジンはこちらです http://www.zenken.com/zk_mm/back_no/back_no.html

令和6年5月の動き

○ 5月 1日 (水)	機関誌 月刊「建設」5月号発行 特集：地域活性化の推進 ～地方創生に向けた取組～	発行部数57,700部
○ 5月 8日 (水)	研修委員会	於：WEB会議
○ 5月 10日 (金)	監事会	於：協会会議室
○ 5月 14日 (火)	運営審議会	於：協会会議室(WEB併用)
○ 5月 20日 (月)	企画委員会	於：協会会議室(WEB併用)
○ 5月 22日 (水)	全国建設技術センター等協議会通常総会	於：東京都千代田区
○ 5月 22日 (水)	石川県建設技術協会通常総会	於：石川県金沢市
○ 5月 23日 (木)	理事会	於：協会会議室(WEB併用)
○ 5月 24日 (金)	広島県建設技術協会通常総会	於：広島県広島市
○ 5月 24日 (金)	新潟市建設技術協会通常総会	於：新潟市
○ 5月 29日 (水)	機関誌編集委員会	於：協会会議室(WEB併用)
○ 5月 30日 (木)	富山県建設技術協会通常総会	於：富山県富山市
○ 5月 30日 (木)	山形県特別会員支会総会	於：山形県山形市

令和6年6月の予定

○ 6月 1日 (土)	機関誌 月刊「建設」6月号発行 特集：災害に強い安全な国土づくり ～防災・減災、国土強靱化～	発行部数57,600部
○ 6月 7日 (金)	埼玉県建設技術協会通常総会	於：埼玉県さいたま市
○ 6月 13日 (木) ～ 14日 (金)	実地研修会 明石海峡大橋 ～世界最大級の吊り橋の維持管理～	於：神戸市 他
○ 6月 14日 (金)	長野県建設技術協会通常総会	於：長野県長野市
○ 6月 25日 (火)	研修委員会	於：協会会議室(WEB併用)
○ 6月 26日 (水)	第67回定時社員総会・表彰式	於：東京都千代田区
○ 6月 27日 (木) ～ 28日 (金)	実地研修会 大河津分水路改修事業 ～日本最大級の治水事業とその歴史～	於：新潟市 他